

提案書の作り方（第2版）

（本書1刷の下記のページに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。）

下線部が修正箇所です。

（※）の付いている図表（修正後）については、日本FP協会ホームページをご参照ください。

- ・44 ページ (2) 今後の収支見直し
(正) ①給与：年1%の変動率で昇給すると仮定して計算、60歳以後の賃金について、年収（可処分所得）が360万円に減額され、その後の昇給はないものと仮定して計算
- ・45 ページ ⑤一時的支出
(正)・・・、新車購入費用（60歳まで8年毎に買い換え、・・・）・・・
- ・46～47 ページ (3) 山崎様のキャッシュフロー表（現状）（※）
- ・48 ページ 【表 山崎様の年間収支と貯蓄残高】（※）
- ・52 ページ 【1%の変動率考慮前の教育費】
(正)

経過	・・・	12	13	14	・・・	19	20	21	計
大輝様	・・・	48	51	51	・・・	67			881
美咲様	・・・	<u>123</u>	<u>123</u>	<u>123</u>	・・・	<u>105</u>	<u>105</u>	<u>105</u>	<u>1,397</u>
合計	・・・	<u>171</u>	<u>174</u>	<u>174</u>	・・・	<u>172</u>	<u>105</u>	<u>105</u>	<u>2,278</u>

- ・52 ページ 4行目
(正) ここでは、平成28年から平成42年まで15年間、・・・
- ・57～58 ページ (4) ①山崎様のキャッシュフロー表（提案実行後）・陽子様が収入を得ないケース（※）
- ・59～60 ページ (4) ②山崎様のキャッシュフロー表（提案実行後）・陽子様が収入を得るケース（※）
- ・61 ページ 【表1 山崎様の年間収支と貯蓄残高（提案実行後・陽子様が収入を得ないケース）】（※）
- ・61 ページ 【表2 山崎様の年間収支と貯蓄残高（提案実行後・陽子様が収入を得るケース）】（※）
- ・62 ページ ④老後資金の準備
(正)・・・退職一時金と合わせて約4,700万円が準備できる見通しができました。
- ・91～93 ページ IV.現状のキャッシュフロー表（※）
- ・94 ページ V.現状の問題点
(正) 金融資産残高が平成47年（77歳）時点でマイナスになります。
- ・94 ページ V.現状の問題点【現状の山本様の年間収支と貯蓄残高】（※）
- ・104～106 ページ VII.解決策導入後のキャッシュフロー表（※）
- ・107 ページ VIII.解決策導入後の効果
(正) 平成47年（77歳）時点でマイナスとなっていた貯蓄残高が、平成50年（80歳）時点まではプラスを維持できます。
- ・107 ページ VIII.解決策導入後の効果【解決策導入後の山本様の年間収支と貯蓄残高】（※）

修正後の図表につきましては、NPO法人日本FP協会のホームページ (<http://www.jafp.or.jp/>) 「FPになるには」の「FPテキスト／問題集／書籍の購入」コーナーにてご覧いただくことができます。